

教科	科目名	単位数	学年	学科またはコース	履修
農業	農業機械	2	3	オープン選択 (L・G・E科)	選択

科目のねらい	○農業機械の操作・取扱いと保守・管理に必要な知識と技術を学ぶ。 ○機械の構造と特性や燃料について学ぶ。 ○農業機械の効率的な利用と安全確保について学ぶ。
使用教材など	高等学校農業科用「農業機械」(実教出版)

期	月	時数	学習内容	学習のポイント
一学期	4	6	㊦農業機械の役割	■農業機械の特徴や役割の理解
	5	8	◇乗用トラクタの運転操作(応用)	■乗用トラクタの構造と運転操作の学習
	6	6	㊦原動機	■内燃機関の種類や原理、構造の理解
	7	6	① 内燃機関(復習)と電動機 ◇トラクタアタッチメントの種類と操作	<サイドバルブエンジン> ■各種アタッチメントの構造と操作
二学期	8	4	◇乗用トラクタの運転操作(発展)	■乗用トラクタの構造と運転操作(けん引等)の学習
	9	8	㊦原動機	■内燃機関の種類や原理、構造の理解
	10	8	① 内燃機関や電動機の仕組みと調整	■電動機の原理、構造の理解
	11	10	② その他の作業機	■耕うん・整地・砕土・育成・移植・収穫機械等
	12	4	◇トラクタアタッチメントの種類と操作 ㊦農業機械の種類と構造	■各種アタッチメントの構造と操作 ■各種農業機械の構造と取り扱い
三学期	1	8	㊦農業機械と安全	■内燃機関の構造2
	2		㊦農業生産と農業機械の利用	<サイドバルブエンジンの分解・組立て>
	3			■工具の種類と使い方
時数計		68		

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
趣旨 観 点 の	・農業機械の操作、点検、整備などの実践的・体験的な学習活動に積極的に参加しようとしている。	・農業機械を利用することで、様々な課題を発見し、主体的に解決しようとしている姿勢がみられるか。	・農業機械の正確で安全な取り扱いと維持管理に必要な知識や技術を身に付けようとしているか。	・農業機械の構造と作業特性の関係から整備及び操作方法について理解しようとしているか。
評価 方法 主 たる	・活動の観察 ・ノート の 点 検 ・定期 テ ス ト	・実技演習の観察 ・口頭試問への回答	・実技演習の観察 ・運転課題の対応	・活動の観察 ・ノート の 点 検

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評価にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

評価項目・学習にあたって・評価点		
①定期テスト	農業機械の操作取り扱いと、原動機の仕組みが分かる	50～60点
③課題提出	授業プリント・ノートや課題の提出など	10～20点
③実習出席状況	操作方法の実技点や、エンジン分解・組立ての取り組み状況と理解	30点